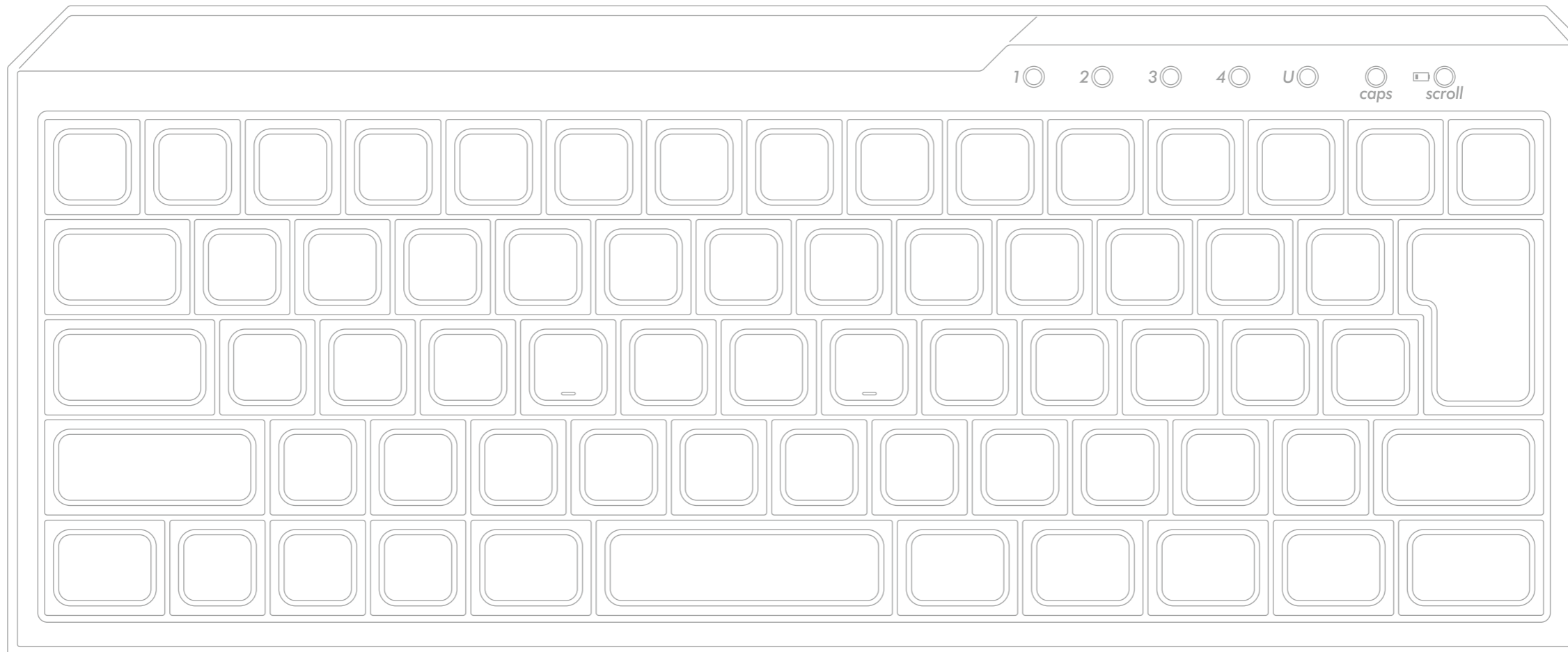


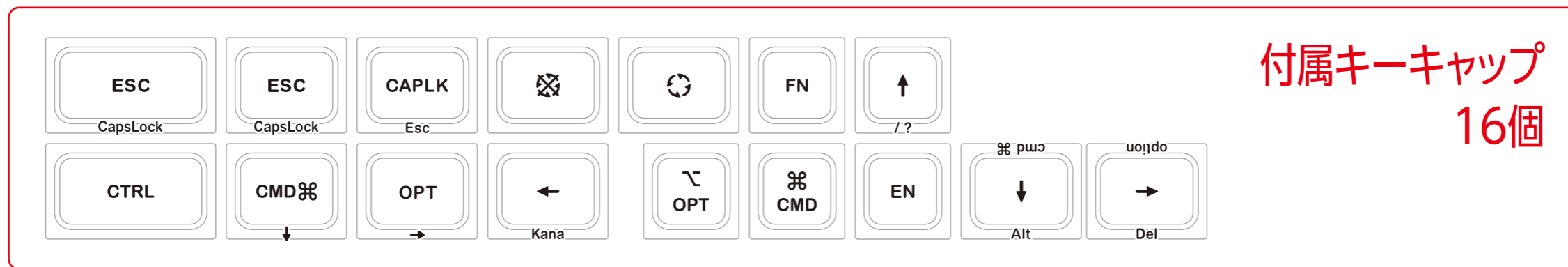
MINILA-R Convertible 66キー日本語配列 キーキャップ付替えガイド



DIPスイッチをオンにしてキーコードを変更したときに、
どのキーをどこにつけたらいいのか、解説します。



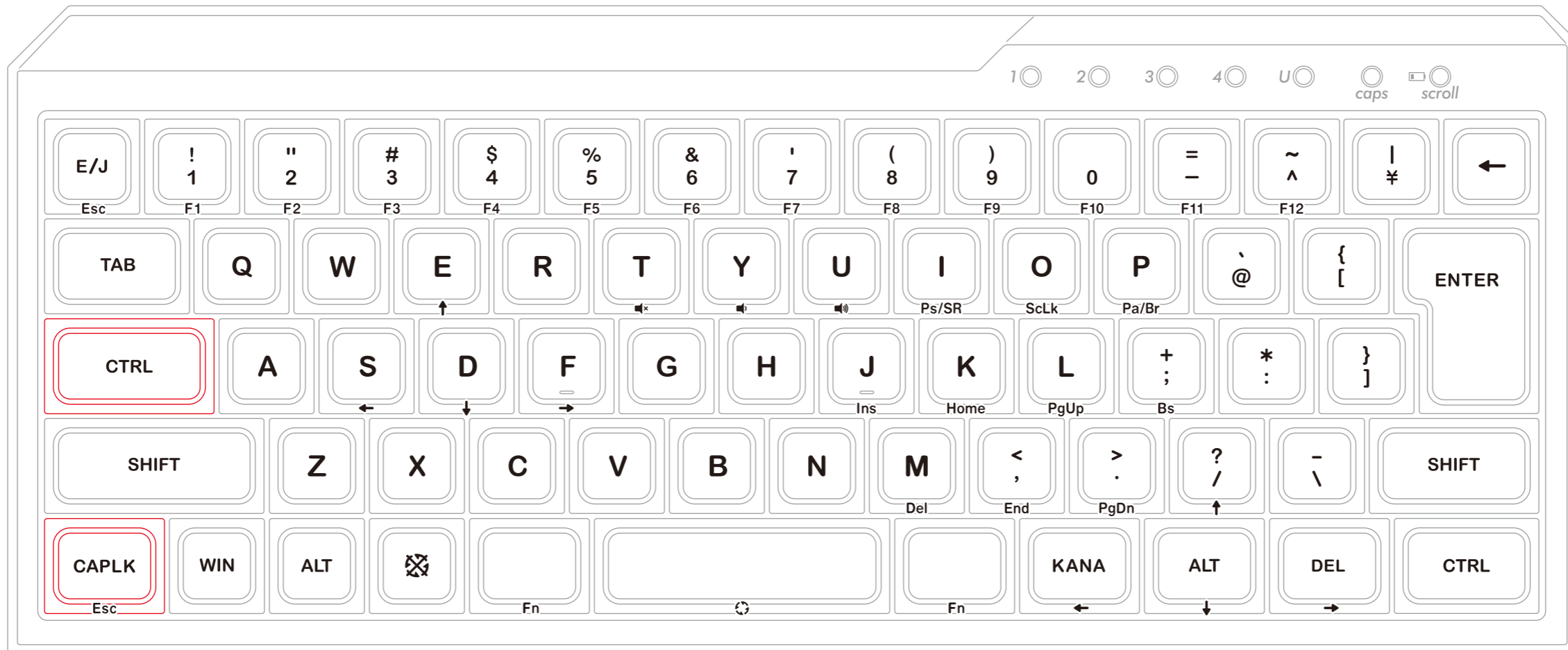
DIPスイッチすべてOFF



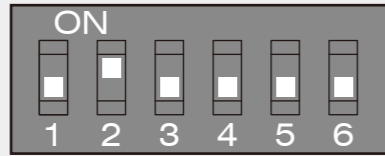
付属キーキャップ
16個



DIPスイッチ1 ON
CapsLockキーと左Ctrlキーの入れ替え



付属のCTRLキー、CAPSLKキーをそのまま使います。



DIPスイッチ2 ON
CapsLockキーとEscキーの入れ替え



付属のESCキーをそのまま使います。



DIPスイッチ1と2 両方ON
 CapsLockキーと左Ctrlキーの入れ替え
 かつ CapsLockキーとEscキーの入れ替え

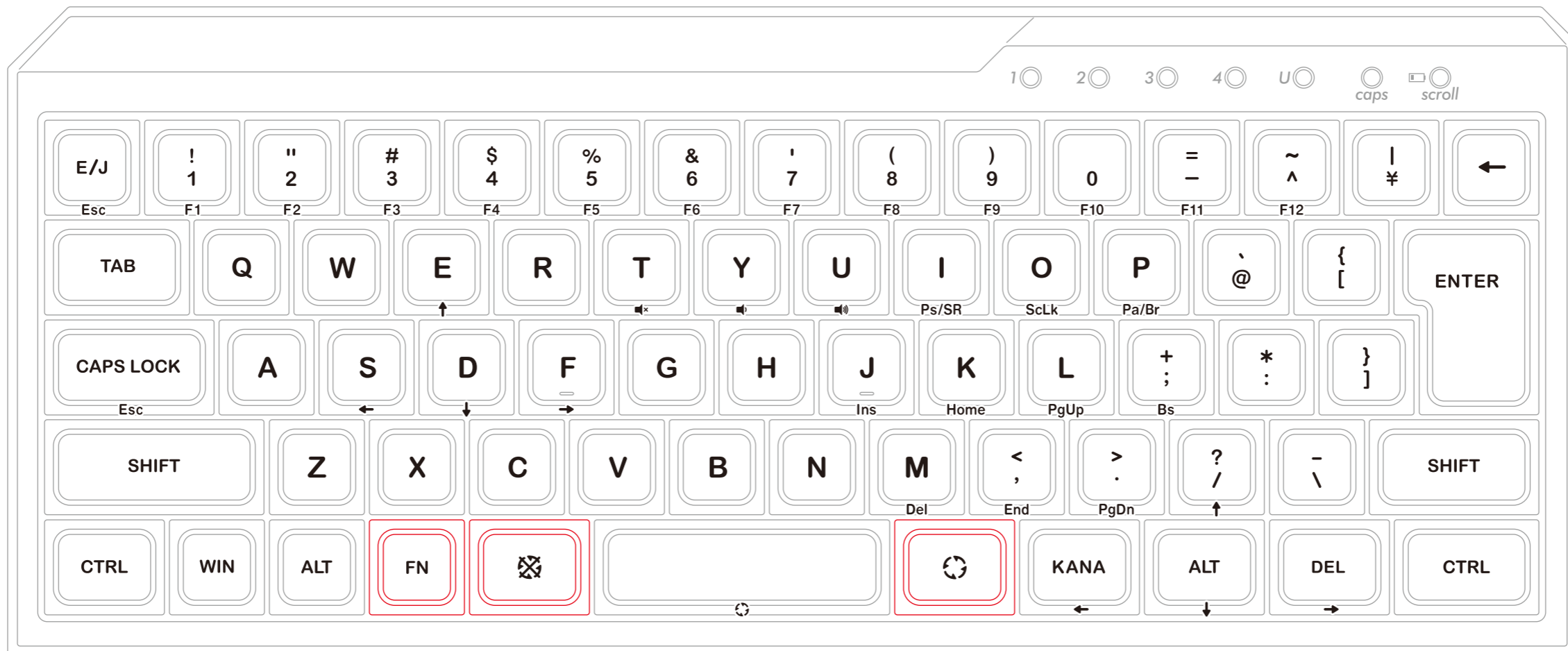


付属のCTRLキー、ESCキーをそのまま使います。

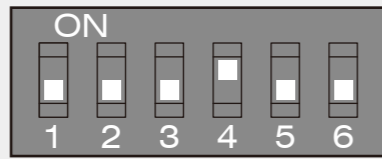


DIPスイッチ3 ON

スタンダードモード(スペース両脇に変換/無変換)

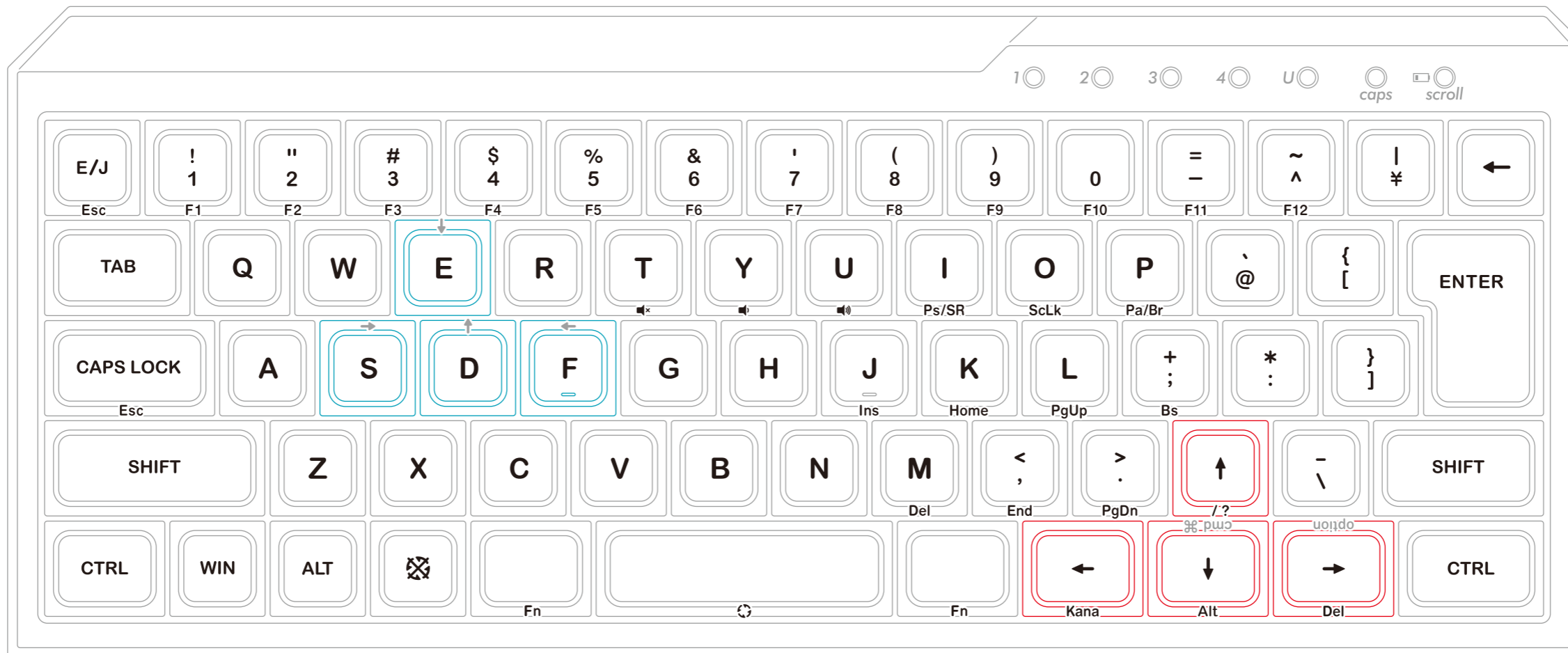


付属のFNキー、変換キー、無変換キーをそのまま使います。



DIPスイッチ4 ON

右下カーソルキーを上面にし「E/S/D/F」前面のカーソルを無効にする

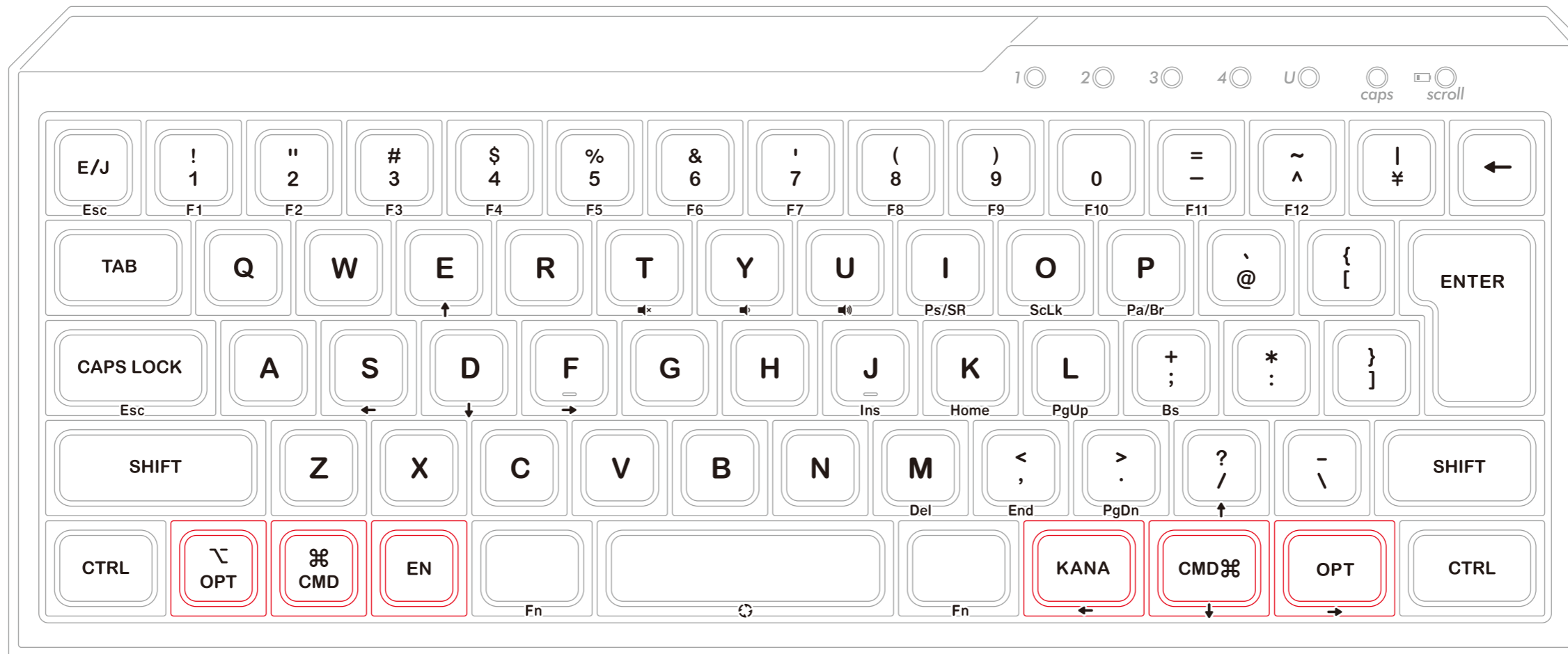


E/S/D/Fキーはトップ部を外して前面の矢印印刷がキーの見えない面になるように付け替えます。

付属の↑、←、↓、→キーをそのまま使います。



DIPスイッチ5 ON
Mac専用モード (簡易Macモード)



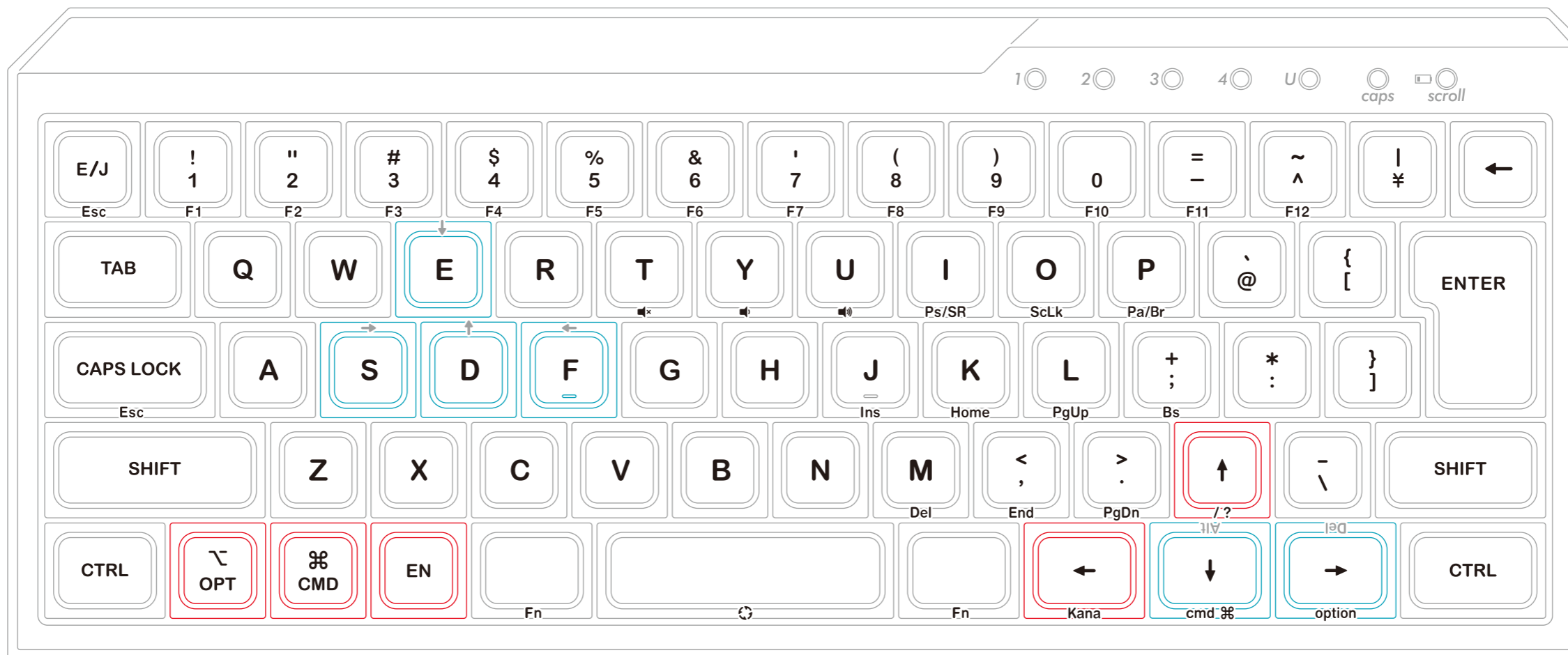
付属のOPTキー、CMDキー、ENキーをそのまま使います。 付属のKANJIキー、CMDキー、OPTキーをそのまま使います。

- ◆ ENキー＝「英数」キー、KANJIキー＝「かな」キーとして動作します。
E/Jキーは「半角/全角」キーとしては動作せず、「` ~」キー (US ASCII配列キーボードの「1 !」キーの左隣のキーと同じ) になります。またMacにWindows用キーボードを接続したとき動作しないキー (PrintScreenなど) も機能しません。



DIPスイッチ4と5 両方ON

右下カーソルキーを上面にし「E/S/D/F」前面のカーソルを無効にする
かつ Macモード



付属のOPTキー、CMDキー、ENキーをそのまま使います。

E/S/D/Fキーはトップ部を外して前面の矢印印刷がキーの見えない面になるように付け替えます。

付属の←、↑キーをそのまま使います。付属の↓(Alt)キー、→(Del)キーはトップ部を外してcmd、optionの印刷が前面になるように付け替えます。